

学部・研究科について

学部	文学部	総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科
	教育学部	小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、特別支援学校教員養成課程、養護教諭養成課程、地域共生社会課程、生涯スポーツ福祉課程
	法学部	法学科
	理学部	理学科
	医学部	医学科、保健学科
	薬学部	薬学科、創薬・生命薬科学科
	工学部	物質生命化学科、マテリアル工学科、機械システム工学科、社会環境工学科、建築学科、情報電気電子工学科、数理工学科

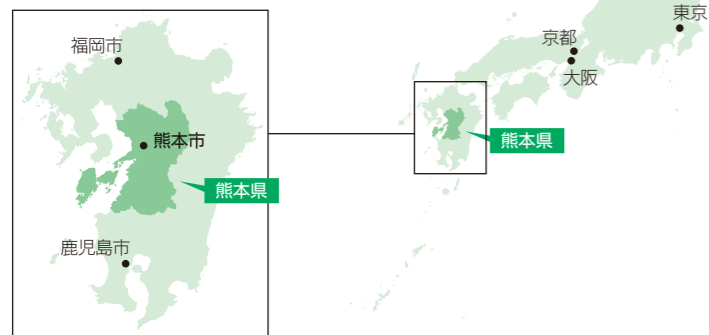
大学院	教育学研究科(修)	学校教育実践専攻、教科教育実践専攻	
	社会文化科学研究科(博)	前期	公共政策学専攻、法学専攻、現代社会人間学専攻、文化学専攻、教授システム学専攻
		後期	人間・社会科学専攻、文化学専攻、教授システム学専攻
	自然科学研究科(博)	前期	理学専攻、数学専攻、複合新領域科学専攻、物質生命化学専攻、マテリアル工学専攻、機械システム工学専攻、情報電気電子工学専攻、社会環境工学専攻、建築学専攻
		後期	理学専攻、複合新領域科学専攻、産業創造工学専攻、情報電気電子工学専攻、環境共生工学専攻
	生命科学部	総合医薬科学部門、先端生命医療科学部門、環境社会医学部門	
	医学教育部(修)	医科学専攻	
	医学教育部(博)	医学専攻	
	保健学教育部(博)	前期・後期	保健学専攻
		前期・後期	創薬・生命薬科学専攻
	薬学教育部(博)	前期・後期	創薬・生命薬科学専攻
		医療薬学専攻	
法曹養成研究科(専)※	法曹養成専攻		

※平成28年度より学生募集を停止しています

熊本県・熊本市について

熊本県は九州のほぼ中央に位置しています。世界有数のカルデラとして有名な阿蘇山、美しく豊かな有明海や、天草諸島があり、四季折々の大自然を感じることができます。

熊本大学のキャンパスがある熊本市は、人口約74万人の都市です。熊本県の県庁所在地でもあり、市の中心部には熊本城や商店街、オフィスビルなどが集まっています。空路としては熊本空港や、福岡空港からアクセスできます。電車やバスなどの公共交通機関も充実しており、九州最大の都市・福岡市へは新幹線で最速約30分、高速バスで約2時間。熊本市には留学生生活を送るのに適した環境がそろっています。



学部留学のための準備

【日本留学試験】

外国人留学生として入学を希望する方は、本学への出願とは別に「日本留学試験(※)」の受験が必要です。
※大学で必要とする日本語力及び基礎学力の評価を行うことを目的とした試験です。

- 実施時期 6月及び11月
 - 実施地 <日本国内>福岡市(九州地区)
<日本国外>インド、インドネシア、韓国、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、フィリピン、ベトナム、香港、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、ロシア
 - 試験科目 <文系>日本語、総合科目、数学
<理系>日本語、理科(物理、化学、生物のうち2科目)、数学
 - 出題言語 日本語及び英語
- ※日本留学試験の成績上位者には、留学生受入れ促進プログラム(学部レベル月額48,000円)の予約制度があります

【入国ビザについて】

日本留学試験や入学試験のための入国ビザの申請は、最寄りの日本大使館(総領事館)で短期滞在として申請してください。その際、受験票等を提示するといでしょう。

在留資格/短期滞在
在留期間/90日、30日または15日
※事前に大使館へお問い合わせください

【外国人留学生の主な就職先】

公務員/インドネシア、ツバル、フィリピン、ミャンマー、ブラジル
教職等/熊本大学、天津南開大学(中国)、大連理工大学(中国)、ウタラ大学(マレーシア)、ハノイ建設大学(ベトナム)、小学校教師(フィリピン)
企業等/パナソニック(マレーシア)、東レ(株)繊維研究所(中国)、理化学研究所(以下、日本)、NHK熊本、(株)日立製作所、肥後銀行(順不同)



熊本大学

Kumamoto University Overview



〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1
http://www.kumamoto-u.ac.jp

グローバル教育カレッジ
http://www.c3.kumamoto-u.ac.jp/
E-mail: gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp



熊本大学について

熊本大学は、7学部8大学院と、20の教育研究施設で構成される国立の大学です。1887年開校の旧制第五高等学校を基とし、1949年に国立大学として創設されました。現在は、約8000人の学部学生、約2000人の大学院生と約2500人の教職員が在籍しています。優れた研究を続ける総合大学として多くの留学生を受け入れ、地域と国際社会に貢献しています。



夏目漱石

Soseki Natsume
1867～1916

明治23年東京帝国大学文化大学入学。明治29年第五高等学校講師として着任。熊本在任中の旅を描いた小説「草枕」は代表作になりました。(写真/「漱石写真帖」より)



小泉八雲

Lafcadio Hearn
1950～1904

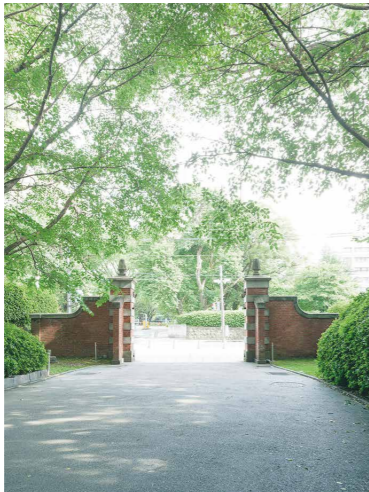
ギリシャ生まれの英国人。明治24年第五高等学校に着任。日本の怪奇伝承を英語で紹介した「怪談」で知られ、熊本在任中も数々の作品を執筆しました。



五高記念館



工学部百周年記念館



赤門



熊本大学附属図書館

入学制度

1. 国費外国人留学生(大使館推薦)として入学を希望する場合

海外在住の日本留学希望者を対象とする、大使館推薦による文部科学省の奨学金制度です。各国の在外日本国大使館(総領事館)が募集、選考します。本学で受け入れる国費留学生は、学部留学生、研究留学生、日本語・日本文化研修留学生、教員研修留学生の4タイプがあります。

<奨学金等の支援について>

月額11～14万円の奨学金が支給されるほか、大学における授業料は、日本政府(文部科学省)が負担します(個別の徴収はありません)。奨学金支給期間内の旅費については、往復航空券が支給されます。

<募集について>

● 学部留学生、研究留学生

募集/4月～5月

第一次選考/6月～7月(書類審査、筆記試験、面接)

● 日本語・日本文化研修留学生、教員研修留学生

募集/前年12月～当該年2月

第一次選考/2月～3月

※詳しくは、文部科学省のウェブサイトをご参照ください



2. 私費外国人留学生として入学を希望する場合

本学では、7学部で私費留学生を受け入れています。詳しくは希望学部の教務担当へお問い合わせください。

■ 私費外国人留学生募集状況(入学試験・選考方法等)

募集学部	募集学科	入学試験・選考方法	出願期間	試験日
文学部	総合人間学科、歴史学科、文学科、コミュニケーション情報学科	小論文、面接	1月下旬 ～2月上旬	2月下旬
教育学部	小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、養護教諭養成課程	(国、数、外国語) [※] 、面接 ※選択科目は課程によって異なります		
法学部	法学科	小論文、面接		
理学部	理学科	数、理、外国語、面接 注1:保健学科看護学専攻は、理科を国語に置き換えます 注2:薬学部及び工学部社会環境工学科は外国語を除きます 注3:物質生命科学科は数学、外国語を除きます		
医学部	医学科、保健学科			
薬学部	薬学科、創薬・生命薬科学科			
工学部	物質生命化学科、マテリアル工学科、機械システム工学科、社会環境工学科、建築学科、情報電気電子工学科、数理工学科			

※複数の学科・課程のある学部のうち、教育学部(養護教諭養成課程を除く)は第3志望まで志望することができます
※募集要項の発表は、12月上旬です ※合格発表は、3月上旬です

3. 交換留学生として入学を希望する場合

熊本大学と学生交流協定を交わした協定校に在籍する学生は、交換留学生として本学で学ぶことができます。

※詳しい交換留学プログラムについてはお問い合わせください。

■ 国際交流締結校について

国際交流協定校数/202機関(41カ国・地域)

学生交流協定校数/135機関(30カ国・地域)

(2016年3月1日現在)

■ 学生交流実績のある協定締結校一例

韓国/培材中学校、東亜中学校、朝鮮中学校、ソウル市立大学校、釜慶大学校 アメリカ/モンタナ大学、モンタナ州立大学 オーストラリア/ニューカッスル大学 イギリス/リーズ大学 ポーランド/ワルシャワ大学 ドイツ/ザールラント大学 フランス/ポルドー大学連合、ポルドー工科大学 中国/同済大学、上海師範大学、大連理工大学、華東政法大学、山東大学、吉林大学、広西師範大学、哈爾濱工業大学 台湾/南台科技大学 ベトナム/ハノイ建設大学 インドネシア/バンドン工科大学、ガジャマダ大学、スラバヤ工科大学、アイルランガ大学 ラオス/ラオス国立大学 など



4. 編入学を希望する場合

短期大学等を卒業した(卒業見込みも含む)人は、本学学部3年次への入学も可能です。詳しくは希望学部の教務担当へお問い合わせ下さい。

出願時期/5月～9月頃

試験日/5月～10月頃

学費等の納付金と生活費

1. 大学への納付金

	検定料	学費	
		入学金	授業料
学部	17,000円	282,000円	年間 535,800円
大学院	30,000円	282,000円	年間 535,800円
研究生	9,800円	84,600円	1ヶ月あたり 29,700円
聴講生	9,800円	28,200円	1単位あたり 14,800円

※学部・大学院の授業料は前後期2分割して納入します ※研究生の授業料は半期分を各学期の初めに納入します
※聴講生については、科目等履修生を含みます

2. 1ヶ月の平均生活費

- 食費 30,000円～45,000円
- 宿舎費 <国際交流会館の場合> 単身17,000円(共益費含)
<民間アパートの場合> 25,000円～60,000円
- 1ヶ月の平均生活費トータル 80,000円～

経済支援

1. 授業料免除(私費外国人留学生対象)

経済的な理由で納付が困難で、なおかつ学業優秀と認められる人に対し、授業料の全額、半額を免除する制度です。学生本人による申請ののち、選考・審査が行われます。(学部学生の約60%、修士課程の学生の約80%、博士課程の学生の約90%が免除を受けています)



2. 奨学金制度

留学生受入れ促進プログラム、熊本県による奨学金、ロータリー財団をはじめ各種財団による奨学金などがあります(月額30,000円～150,000円)。

※詳しくは、グローバル教育カレッジへお問い合わせください

※アルバイト(資格外活動・従事時間の制約があります)の紹介も行っています

日常生活支援

1. 住まいとくらし

熊本大学黒髪キャンパスから自転車で約10分(約1.5km)の場所に「国際交流会館」があります。入学後6ヶ月～1年(最長2年まで延長できます)住むことができ、200人以上の外国人留学生や研究者らが入居しています。大学の周辺には学生用のアパートやマンションもあります。商店街やコンビニエンスストアが充実しているほか、熊本市の中心市街地へも自転車で10分～15分ほどで行けます。

【チューター制度】

熊本大学に入学してまもない留学生の皆さんが、快適に暮らせるよう、熊本大学の大学院生などがチューターとしてサポートします。日本語や日本、熊本についての知識が充分でない人も安心です。

2. キャンパスライフ

■ キャンパス内の施設・設備について

キャンパスには学生食堂や書店、旅行代理店のほか、カフェ&レストラン、銀行ATMなども完備しています。食事や日用品を安価に提供しています。

■ 語学・文化のサポートについて

留学生個々のレベルに対応した「日本語クラス」を開講しています。また、日本の歴史や文化を体験する講義やフィールドトリップなどに参加することもできます。



国際交流会館C棟



学生食堂FORICO